### 南山大学人類学博物館

# おでかけガイドマップ

おすすめの遺跡・史跡/ミュージアム

る大曲輪貝塚/下内田貝塚

縄文時代前期の貝塚。晩期には居住域と墓

域となっており、土壙墓からは人骨が検出さ

れ、2号人骨は「イヌを抱いた成人男性」とし

て知られています。1941 (昭和 16)年に国

史跡に指定されています。山崎川をはさんだ

対岸には下内田貝塚があります。

### 瑞穂台地をあるく(1)

所要時間:4時間(2023年2月26日、4月9日踏査) コース概要:本笠寺駅→見晴台遺跡(見晴台考古資料 館)→桜田貝塚→鳥栖八剣社古墳→鳥栖神明社古墳 →桜神明社古墳→大曲輪貝塚→下内田貝塚→瑞穂古 墳群→瑞穂遺跡→瑞穂運動場西駅

3 瑞穂遺跡

### り、その中間には台地があり、熱田台地と呼ばれてい ます。熱田台地は旧精進川や山崎川などの開析浸食作

瑞穂台地とは?

名古屋市は東側に東部丘陵、西側に沖積低地があ

用によりさらに分かれ、旧精進川以東を瑞穂台地、山 崎川の南側を笠寺台地と呼びます。 先史・古代の遺跡 は台地上に多く営まれています。

今回のコースでは、笠寺台地と瑞穂台地の間の地形 の高低差を感じながら、台地上の遺跡を散策してみて ください。

#### ❸瑞穂遺跡

瑞穂遺跡は瑞穂台地の南端に立地する弥生時代中期から後期にかけ ての集落遺跡で、弥生時代終末期には大規模な環濠集落が築かれまし た。範囲は現在の瑞穂小学校を中心とした4000 ㎡に及びます。

南山大学の発掘調査は1951、52年、54年の3回にわたって行わ れました。弥生時代終末期の土器が多数出土しており、常設で展示して います。



0 瑞穂古墳群

下内田貝塚

大曲輪貝塚

ペロマ瑞穂スタジアム

### 瑞穂台地



た車止めがありました!正式名称は

本古墳群は 4 基の円墳からなって おり、現在は 1.2 号墳のみ残存して います。瑞穂台地の南端にあたり、山 崎川を臨む低位段丘面に立地しま す。土師質の円筒埴輪が出土してお り、6世紀前半のものと思われます。

7瑞穂古墳群



笠寺台地

瑞穂運動場西

桜通線

「ピコリーノ」というそうです。



#### ●桜神明社古墳

立地は標高 10mほどで笠寺台 地の西側の縁にあたります。直 径 41.6mの円墳。 埴輪が多数 出土し、円筒埴輪にはヨコハケ を有するものがあることから、 5 世紀後半~末だと考えられ ています。



直径30mほどの円墳と考 えられますが、調査がされて いないため、情報がほとんど ありません。

本笠寺



鳥栖八剣社古墳

鳥栖神明社古墳

8

鳥栖八剣社古墳

#### 桜神明社古墳



見晴台遺跡考古資料館

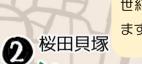
#### 1 見晴台遺跡

見晴台遺跡で遺構が最も見つかるのは弥生時代後期のもので、環濠や 竪穴住居跡や方形周溝墓が数基見つかっています。旧石器時代の石器、 縄文時代晩期の貯蔵穴や縄文土器、古墳時代や奈良・平安時代の住居跡、 鎌倉・室町時代の陶磁器などが見つかっており、旧石器時代から室町時 代にかけての遺跡です。近代では高射砲陣地としても使用されました。 名古屋市見晴台考古資料館は、見晴台遺跡が概観できる常設展示を行っ ています。入館料は無料。

## 桜本町



笠寺観音



見晴台考古資料館

見晴台遺跡

#### ❸鳥栖八剣社古墳

測量調査の結果、直径約50m、 高さ 3mの円丘に幅約 30m、高さ 12mの方形が付くことから「帆立 貝型前方後円墳」で4世紀後半~5 世紀初頭の築造だと考えられてい ます。

#### 2桜田貝塚

見晴台遺跡の北約 300mに ある八幡社境内にあります。 環濠と思われる弥生時代後期 の溝内に貝塚が形成されてい ました。魚形土器が出土して います。

